

金沢市立緑小学校「学校だより」



# 「豊かな人間性をもち、たくましく 自律した子の育成」



仲良く助け合う子・自ら学びよく考える子  
元気で明るい子・家庭や郷土を愛する子

R6.10.25 No.8

校長 輪田 靖欣

## どんな実が実り始めているのでしょうか

実りの秋を迎えています。学校では、5年生が稲刈り、低学年を中心にサツマイモ掘りを通して、収穫を体験しました。雨上がりの田んぼに足をとられながら、教えてもらったばかりの稲刈りのやり方で協力して刈る姿、サツマイモを見つけるために協力して掘り進める姿に成長を感じました。あわせて、お世話いただきました方々に感謝申し上げます。

実りは植物ではありません。子どもたちは、日々様々な経験を通して、少しずつ確実に成長しています。背が伸びたという外見はもちろんですが、心の成長も含まれます。

自分の好みや自分自身を意識することで、新たな自分発見につながります。学年に応じて、自分の好きなところが増えるだけではなく、好きが変化すること、友達と違う好みも新しい発見です。その際、大切になるのが、ご家族や友達とのコミュニケーションです。

上の学年になり、子どもたちがスマホ等を介してやり取りすることが増えると、大人にとって、子どもの姿が一層わかりにくくなります。そんなとき、日々の家庭内でのコミュニケーションが要となってきます。お子様の成長を意図的に認めていただき、子ども自身が「できるようになったんだね」「わかってきたんだ」など、おうちの方にわかってもらえているんだと自覚・安心を認知できるように、言葉のシャワーを引き続きお願いします。

※5年生の刈り取った古代米（「ミドリ米」というもち米）は、11月10日（日）の育友会バザーで販売します。よろしければ、会場にてお求めください。

## 低学年玄関上の時計が新しくなりました

本校の子どもたちは、時計を確認して、時間を守って（または時間より前に）行動することがとても上手です。

集団登校時に、子どもたちが見上げて確認していた外の大きな時計が動かなくなっていたからは、「時計が合っていない」「いつになったら直るの？」と数多くの声が届きました。それだけ、時刻を意識していることを再認識しました。

ようやく新しい時計が設置されました。この時計は電波時計なので、正確な時刻を確認することができます。

時刻を守る子どもたちの習慣は、ご家庭でも気をつけていただいている表れだと思います。引き続き、よろしく申し上げます。

## お願い

学校から配付しているお知らせ（プリント）が、保護者の皆様に届いていないためか、学校に問い合わせの電話をいただくことが多くあります。お子様とのコミュニケーションの一環としても、「学校からのおたよりはなしの？」と、まずはお子様へのお声がけからお願いします。

